

## 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2025決定。



フラワー・オブ・ザ・イヤー及び  
特別賞受賞品種のご紹介  
切花部門 / 鉢物部門 / ガーデニング部門

### ■ 「いい花の新基準」。ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション (JFS) とは、「いい花の新基準。」を合言葉に、業界初の統一的な品種コンテストとして2006年春からスタート。

国内外の新品種の中から、消費者に本当に推奨できる優れた品種を選定しています。

各審査会で受賞品種のなかから、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）や、ベスト・フラワー（優秀賞）、各種特別賞を選定しています。

フラワー・オブ・ザ・イヤー モーストジョイ ニューバリュー カラークリエイト ニュースタイル ライフデザイン ジャパンデザイン モニター特別賞

*Flower of the Year*

ベスト・フラワー フレグランス ブリーディング グッドパフォーマンス フォトジェニック ジンテガーテンパフォーマンス コンテナパフォーマンス ガーデンパフォーマンス  
特別賞 特別賞 特別賞 特別賞 特別賞 特別賞 特別賞 特別賞



いい花の新基準。

<http://www.jf-selections.net/>

ジャパンフラワーセレクション事務局  
千葉県柏市柏の葉6-2-1  
千葉大学環境健康フィールド科学センター内  
柏の葉花卉園芸学研究室  
メール : [jfs@jf-selections.net](mailto:jfs@jf-selections.net)

# ジャパンフラワーセレクション2025-2026

## 審査会の開催状況

### ■切花部門

審査会名	審査日	審査対象品種
初夏審査会	審査日：2025年6月9日（月） 会場：大田市場花き部内 (株)大田花き	19品種
秋審査会	審査日：2025年10月13日（月/祝） 会場：大田市場花き部内 (株)大田花き	9品種
切花部門 合計		28品種

### 審査会の様子



切花部門初夏審査会の様子



鉢物部門春審査会の様子



ガーデニング部門屋根付き施設での審査の様子



ガーデニング部門露地花壇での審査の様子

### ■ガーデニング部門

審査会名	審査日	審査対象品種
審査会 第1～4回	審査日：（第1回）2025年7月8日（火） （第2回）2025年8月12日（火） （第3回）2025年9月29日（月） （第4回）2025年11月17日（月） 会場：千葉大学環境健康フィールド科学センター	16品種
ガーデニング部門 合計		16品種

## ジャパンフラワーセレクション2026切花・鉢物部門「春審査会」の出品を募集しています



2026年5月2日（金）～4日（月）にパシフィコ横浜で開催される「横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026」にて、ジャパンフラワーセレクション 切花部門・鉢物部門の「春審査会」を開催します。（審査会は、開催前日の5月1日）。審査会後は、一般来場者に向けて展示を公開いたします。

展示公開後は、（公社）日本家庭園芸普及協会主催の「F&Gジャパンセレクション」の「来場者人気投票」も開催。

消費者の方が多く来場されるイベントです。詳しいことは、ジャパンフラワーセレクションのホームページ上「WHAT'S NEW」をご覧ください。

\*出品申請書もホームページからダウンロードできます。

# ジャパンフラワーセレクション2025-2026

## 審査員のご紹介



いい花の新基準。

### 御協力いただいた審査員の先生方

部 門	審 査 員 名
切花部門	萩原 正臣 (株) 大田花き 代表執行役社長 〈部門長〉 大根 秀夫 (株) 千政 代表取締役 佐藤 由太郎 (株) フレネットHIBIYA 企画推進部 バイヤー 細谷 宗令 元千葉県農林総合研究センター 宮本 亮 (株) フラワーオークションジャパン 切花本部 商品部/販売部 部長
鉢物部門	平田 隆明 (株) フラワーオークションジャパン 常務取締役鉢物本部長 〈部門長〉 岡部 幸一 (株) 大田花き 営業本部 第二グループ グループリーダー 尾崎 明弘 (株) オザキフラワーパーク 代表取締役 香取 邦枝 第一園芸(株) 緑化事業本部 緑化事業部 担当部長 小池 安比古 東京農業大学 農学部 農学科 教授 向原 潤 元(株) ディノス・セシール フラワーネット本部 フラワーネット事業部 EC/事業推進ユニット チーフ
ガーデニング 部門	山本 岳史 豊明花き(株) 取締役 〈部門長〉 尾崎 明弘 (株) オザキフラワーパーク 代表取締役 杉井 志織 はなぐみ 代表 柳野 良明 公益財団法人 都市緑化機構 専務理事 村上 智弘 (株) フラワーオークションジャパン 鉢物本部 販売部 部長 山口 まり 日本ハンギングバスケット協会 理事
中央審査委員会	中央審査委員長 渡辺 均 切花部門長 萩原 正臣 鉢物部門長 平田 隆明 ガーデニング部門長 山本 岳史

### 第74回 関東東海花の展覧会でのPR展示の出品を募集しています

2026年1月30日(金)～2月1日(日)開催の「第74回 関東東海花の展覧会」で、ジャパンフラワーセレクションの受賞品種の特別展示を行います(JFS受賞品種展示は、1月30日・31日の2日間)。

2025年の受賞品種だけでなく、過去の受賞品種、またその関連品種、シリーズ品種など、消費者のみなさまが興味を持ってご覧になれるような場としたいと思います。詳しいことは、巻末のご案内をご覧ください。

\*出品申請書は、ジャパンフラワーセレクションのホームページ上「WHAT'S NEW」からダウンロードできます。



# ジャパンフラワーセレクションの賞体系について



## 1. フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。

各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

## 2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。

各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

## 3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、

新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

### 「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

### 「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

### 「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでにない新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

### 「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

### 「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

### 「カラークリエイト特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

### 「グッドパフォーマンス特別賞」

(切花部門・鉢物部門)  
これまでに比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

### 「ジャパンデザイン特別賞」

日本らしさをもち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

### 「コンテナパフォーマンス特別賞」

(ガーデニング部門)  
コンテナとガーデンの両方のパフォーマンスに優れている場合は、「コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞」と表記します。

### 「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買參人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

### 「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しくさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

### 「ガーデンパフォーマンス特別賞」

(ガーデニング部門)  
コンテナとガーデンの両方のパフォーマンスに優れている場合は、「コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞」と表記します。

### 「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしたくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

## 4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、

10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。

JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRにご活用ください。



## 切花部門

### フラー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞) 2025

### (株)ナカソネリシアンサス トルコギキョウ「NFモカ」



受賞者：(株)ナカソネリシアンサス(長野県)

育成者：中曾根 健

育成者権者：中曾根 健

ホームページ：

<https://www.instagram.com/nakasonelisianthus/>

審査講評：

大輪八重咲きの茶系トルコギキョウで、密な花びらと強いフリンジ、マットな質感、圧倒的なボリュームは、花そのものがまるでアート作品のよう。

花のトレンドとして人気が続く「くすみ系」の花色で、蛍光グリーンからモカ色への繊細なグラデーションも美しく、花色の個体差すら魅力として楽しめるような、洗練された逸品です。和洋問わず、少量でも印象に残る存在感があります。

買參人・市場関係者に向けての人気投票でも第1位。



#### ■受賞者コメント

【開発の経緯・開発のコンセプト】 昔、大田市場で見た佐瀬農園の佐瀬昇さんの変形雌蕊品種の茶色いトルコギキョウに魅せられて、それ以来通常雌蕊品種でも濃い茶色が出せないかと育種を進めてきました。

一旦濃い茶色が出来たので「モカ」と名付けたのですが、花弁の質を改良していくうちに色が薄くなってきました。花屋さんに意見を聞くとこの薄い色が使いやすいとのことです。

【開発の面白さ・今後の展開など】 新しい花色ばかり追っていましたが、最近は年齢のせいなのか、葉先枯れ対策や早晚生の変更などの地味な育種も好きになってきました。

また、大輪フリンジのNF系だけでなく小輪や剣弁など様々な花形に挑戦していきます。

## 切花部門

### フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2025

#### やぎバラ育種農園 バラ「シベリウス」



受賞者：やぎバラ育種農園（静岡県）

育成者：やぎバラ育種農園

育成者権者：やぎバラ育種農園

ホームページ：<https://yagirosebreedingfarm.com/>

審査講評：

コロンとした蕾から、開花とともにアイボリーからハニーレモン、淡いピンクを帯びる色の変化も魅力の中輪のスプレーイタイプのバラです。中輪ながら花形や花弁の巻きも美しく、輪つきも良好で、「こんな中輪アイボリー色のスプレー品種が欲しかった！」との審査員の声もありました。

アイボリーとアプリコットの中間のような繊細な色合いは、可愛らしさと上品さを兼ね備え、ナチュラルティエストのアレンジやブーケにもなじみます。軽やかで自然なフォルムも魅力。



#### ■受賞者コメント

**【開発の経緯・開発のコンセプト】** このスプレーバラは、夏の暑さに強く、かつ美しさを保つ白のカップ咲きを目指して開発されました。従来のバラは暑さに弱い品種が多く、特に花形が崩れやすいという課題がありました。そこで、厳しい夏でも美しく咲き続ける強健な品種を目標に開発に至りました。

**【開発の面白さ・今後の展開など】** やぎバラ育種農園では、色、形、花姿、香り、咲き方など、個性豊かなバラを皆さんにお届けできるよう、日々努力を重ねています。

今後も皆さんに驚きや感動を与えられるようなバラを育種していきます。「一輪で絵になるバラ」をコンセプトに、生活空間に自然と溶け込みながらも存在感を放つバラを通して、皆さんの日常をより豊かなものにできるよう挑戦し続けます。

切花部門 初夏 審査会

ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]

キク「セイヌーボバニラ」



イノチオ精興園（株）

受賞者：イノチオ精興園（株）（広島県）  
 育成者：イノチオ精興園（株）  
 ホームページ：<https://www.seiko-en-kiku.co.jp/>  
 審査講評：  
 カップ咲きのバラのような花形が可憐なスプレーイタイプのキク。咲き始めはクリーム色、開花が進むと白に変化し、さらにアントシアンが花弁裏に現れ、花芯がほんのり色づくなど、繊細な色の移ろいが楽しめます。スプレーイバラのような高級感あるふっくらとした花姿なので、流通時の切前はこの特徴的な形が伝わる状態であることが理想的。和風・洋風どちらのアレンジにも使いやすく、活用の幅が広い点も評価されました。

ベスト・フラワー（優秀賞）  
 およびグッドパフォーマンス特別賞を受賞。

切花部門 秋 審査会

ベスト・フラワー（優秀賞） [モーストジョイ特別賞 同時受賞]

ボンベイケイトウ「アスカセレクトひよこ」

（株）明日香園



受賞者：（株）明日香園（佐賀県）  
 育成者：山口 秀行  
 ホームページ：<http://www.asukaen.com>  
 審査講評：  
 ふわふわとした質感と鮮やかな黄色が愛らしく、名前のように“ひよこ”を思わせるボンベイケイトウです。ケイトウのイエロー系品種がすくない中で、くすみのない明るい花色が評価されました。

葉の大きさがやや大きく、ステムの太さに若干の課題はあるものの、今後の調整が可能な範囲と考えられ、最終盤まで流通できそうとの期待も大きく、ベスト・フラワー（優秀賞）に選出。透明感のある黄色がアレンジメントに元気を添える品種としてモーストジョイ特別賞も同時受賞しました。

## ベスト・フラワー（優秀賞）

## ボンベイケイトウ「アスカセレクト妖精」

(株)明日香園



受賞者：(株)明日香園（佐賀県）  
 育成者：山口 秀行  
 ホームページ：<http://www.asukaen.com>  
 審査講評：ポップにもシックにも使いやすい、落ち着いた明るく印象的なピンク色のボンベイケイトウ。アスカセレクトらしいキラキラとした光沢と透明感には、華やかさと上品さがあります。

長く流行の続く“ニュアンスカラー”とは異なりますが、トレンドはこういったベーシックな色に回帰していくものであり、その基準となる色味として改めて期待したいという意見がありました。

葉も大きすぎず、全体のバランスも申し分なく、ベスト・フラワー（優秀賞）に選出されました。人気投票第2位。

## ベスト・フラワー（優秀賞）【ライフデザイン特別賞 同時受賞】

## トルコギキョウ「エレスアンティークピンク」

カネコ種苗（株）



受賞者：カネコ種苗（株）（群馬県）  
 育成者：北爪 伸英  
 育成者権者：カネコ種苗（株）  
 ホームページ：<http://www.kanekoseeds.jp>  
 審査講評：上品なアンティークピンク、クラシカルな印象のトルコギキョウ。大きすぎない、重すぎない軽やかな中大輪のフル咲きです。

人気のくすみ系アンティークカラーにほのかなグラデーションが見られ、美しさに深みを与えています。

高温期の定植でも茎が硬く、秋出荷でも草丈や枝数がしっかり確保できるという点も評価されました。

ベスト・フラワー（優秀賞）とライフデザイン特別賞を受賞。

切花部門 初夏 審査会

グッドパフォーマンス特別賞

キク「シャボンオレンジ」



(株) デリフロールジャパン

受賞者 : (株) デリフロールジャパン (静岡県)

育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.

ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>

審査講評 : 優しい色合いのソフトなオレンジが印象的なポンポンマム。花形は丸く整い、スプレーとしても一輪としても仕立て可能。フォーメーションの美しさが際立ちます。

中間色のしっかりととしたオレンジ系は市場でも希少で、アレンジメントにも重宝される存在です。花弁は硬く傷みにくく、採花効率にも優れています。1本のままでも切り分けても扱いやすく、草姿のバランスも良好。実用性と美しさを兼ね備えた、おすすめできる品種です。

グッドパフォーマンス特別賞を受賞。



ジャパンデザイン特別賞

キク「セイマノアホワイト」



イノチオ精興園(株)

受賞者 : イノチオ精興園(株) (広島県)

育成者 : イノチオ精興園(株)

ホームページ : <https://www.seiko-en-kiku.co.jp/>

審査講評 : 2020年にジャパンデザイン特別賞を受賞した「セイマノア」の枝変わりで、江戸菊を思わせる動きのある花弁が特徴的。艶やかな花弁と個性的な乱咲きは、目を惹きます。染色(染めの輪菊)にも向き、アレンジにおける表現の幅を広げる点も魅力です。

葉がやや大きく乱れた印象を与えることなど課題はあるものの、その印象的な花姿は高く評価されました。今後普及させたい期待の品種です。

ジャパンデザイン特別賞受賞。



切花部門 初夏 審査会

## ブリーディング特別賞 キク「プルマージュ」



(株) デリフロールジャパン

受賞者：(株) デリフロールジャパン (静岡県)  
育成者権者：Deliflor Royalties B. V.  
ホームページ：<http://www.deliflor.co.jp>  
審査講評：

ふんわりと波打つようなフリル咲きの花弁が可憐で華やかな印象を与える、デコラムの新品種。ホワイトの花弁を中心の鮮やかなグリーンが映え、爽やかで清潔感のある色調は、エレガントさを感じさせます。

輪数が多くボリュームも十分で、茎が硬く、扱いやすさにも優れています。近くで見るほどに可憐さが際立ち、ギフトのアレンジメントやウェディングにも適しています。側枝が長ければさらに使い勝手が良くなるのでは、との意見もありましたが、花形の美しさは高く評価されました。

ブリーディング特別賞受賞。

## ニュースタイル特別賞 ファレノプシス「水晶」



アイファーマーグループ蘭工房

受賞者：アイファーマーグループ蘭工房 (愛知県)  
育成者：服部健治  
育成者権者：服部健治  
審査講評：純白の花弁が印象的なファレノプシス。透き通るような白色は、清涼感と透明感をあわせ持ち、贈答や装花において上品で洗練された印象を与えます。

純白のファレノプシスの使用シーンはやや限定される面もありますが、業務用途に向けた新たな提案としての可能性が評価されました。

審査後の市場内の展示では、人気投票第2位となりました。ニュースタイル特別賞を受賞。

切花部門 初夏 審査会

グッドパフォーマンス特別賞

バラ「セントピーターズパーク！」

イノチオ精興園(株)



受賞者：イノチオ精興園(株)（広島県）

育成者：Petrus Schreurs

育成者権者：イノチオ精興園(株)

ホームページ：<https://www.seikoen-kiku.co.jp/>

審査講評：

コロンと丸みのある花形が可憐な印象を与える。外弁はやわらかなクリームピンクで、開花が進むと中央に明るい黄色が現れ、クラシカルな咲き方と相まって独特の雰囲気があります。

クリームピンクと黄色のコントラストが美しく、見る人に強いインパクトを与える色彩は、高く評価されました。花弁数が多く、しっかりととしたボリューム感、存在感と人気性を兼ね備えた、今後の展開が期待される品種です。人気投票では第3位。グッドパフォーマンス特別賞受賞。

ライフデザイン特別賞

バラ「ピンクマルガリータ」

(有)たなまち園芸場

受賞者：(有)たなまち園芸場（福岡県）

育成者：棚町 満

育成者権者：棚町 満

審査講評：

中大輪系のスプレーバラ「ピンクマルガリータ」は、ボリューム感のある花が多数つき、カップ咲きからロゼット状へと展開する優雅な花形が魅力です。シックなピンクから可愛らしいピンクへと変化する色合いは、時間の経過とともに異なる印象を楽しめる点で評価されました。側枝が長く、ブーケやアレンジメントなど多様な用途に適しており、照り葉とともに観賞性も高い品種です。花色の変化が褪色のように見える点を懸念する声もありましたが、スプレータイプの中大輪系は需要が高まっており、今後の展開が期待されます。人気投票では第4位となり、ライフデザイン特別賞を受賞しました。



切花部門 初夏 審査会

フレグランス特別賞

バラ「プラリネ」



やぎバラ育種農園

受賞者：やぎバラ育種農園（静岡県）  
 育成者：やぎバラ育種農園  
 育成者権者：やぎバラ育種農園  
 ホームページ：<https://yagirosebreedingfarm.com/>  
 審査講評：

「プラリネ」は、淡いニュアンスピンクに黄色味を帯びた、不思議な色合いが特徴です。ニュアンスカラーの人気は続くものの、弁先の濃い桜色から中心の黄色味にかけての色調の方向性には課題があるとの指摘もありました。一方で、色の変化や個体差が“味”として受け入れられる可能性も評価されています。

派手さはないものの、ナチュラルで落ち着いた印象を与える「やぎバラ」育成らしい品種です。

強く魅力的な香りが高く評価され、フレグランス特別賞を受賞しました。人気投票では第5位。

切花部門 秋 審査会

カラークリエイト特別賞

ボンベイケイトウ「アスカセレクトベージュ」

(株)明日香園



受賞者：(株)明日香園（佐賀県）  
 育成者：山口 秀行  
 ホームページ：<http://www.asukaen.com>  
 審査講評：

オレンジを帯びたベージュが上品なボンベイケイトウ。トレンドに左右されず、秋冬のアイテムとして需要が期待されます。

ビビッドなオレンジ系とは異なる落ち着いた色味、アスカセレクトならではのツヤ感、安定した完成度で、アレンジメントをワンランクアップすることができます。

茶系の花首の曲がりやすさを改良し、扱いやすさも向上、小さめの葉も評価されました。カラークリエイト特別賞受賞。

## ジャパンデザイン特別賞

### キク「DB73273」（仮称）



### (株) デリフロールジャパン

受賞者 : (株) デリフロールジャパン (静岡県)  
 育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.  
 ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>  
 審査講評 : ライトピンクの花弁が優しく重なり、柔らかな印象を与えるデコラマム。

セールスポイントの「フリル感」には、もっと動きがあっても良いかもしないという意見もありましたが、花姿にあった透明感あるピンク色は高評価。夏でも色が飛びにくい、露芯しにくい、大輪でボリューム感があるなど、魅力の詰まった品種です。

ジャパンデザイン特別賞受賞。

## フォトジェニック特別賞、モニター特別賞（人気投票第1位 秋）

### ダリア「NAMAHAGEトゥンク」

秋田県



受賞者 : 秋田県  
 育成者 : (株) 秋田国際ダリア園  
 育成者権者 : 秋田県  
 ホームページ : <https://www.pref.akita.lg.jp/>  
 審査講評 : 淡いブルーがかったピンクが上品で、落ち着いた華やかさを感じさせる中輪のフォーマルデコラ咲きダリア。中心部からのグラデーションが美しく、フォトジェニック特別賞を受賞。

ピンク系のダリアは、「ミッチャン」のようなディープピンクが主流。これまで少なかったライトピンク系を売るきっかけとなることも期待されます。

しっかりとした花形や良好な日持ちも魅力です。上向きの花であればより理想的。

人気投票第1位でモニター特別賞も受賞しました。

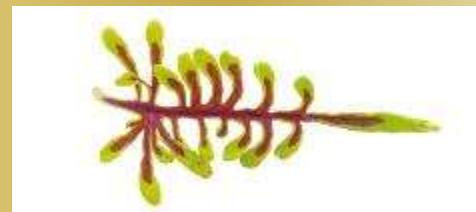
## 鉢物部門

### フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2025

#### (株)ハクサン コリウス「ライムエッジ」



いい花の新基準。



受賞者：(株)ハクサン (愛知県)

育成者：Garden Genetics

ホームページ：<https://hakusan1.co.jp/>

審査講評：

「軽やかな印象がコリウスとは思えない」との声が上がるユニークな葉型と絶妙な葉色のバランスが、まるでアートのように印象的です。

葉の個性だけでなく、株姿の美しさや分枝性、夏以降も乱れにくい草姿も高く評価されました。特に鉢植えやハンギングバスケットで近くから見るとその魅力が際立ちます。

フローリストからは「切花でも使いたい」との声もあり、様々な用途をイメージできます。大きくて小さい鉢でも、手元に置きたくなる注目の品種。季節で葉色の変化も楽しめます。

買参人・市場関係者に向けての人気投票でも第1位。

#### ■受賞者コメント

**【開発の経緯・開発のコンセプト】** 中心部のマゼンタ色、ライムのエッジが不思議な形状の葉をより際立たせます。深い切れ込みで植物に空間が生まれるため重たくならず軽やかな印象を与えます。見た目の面白さだけではなく、自然にこんもりとコンパクトな株になる性能の高さにもこだわっています。

**【開発の面白さ、今後の展開など】** このユニークな見た目と性能を両立させるのが非常に難しいですが、新色にもチャレンジしたいと考えています。日本のガーデナーのみなさんに楽しんでいただける品種を今後もお届けします。素晴らしい賞をいただきありがとうございました。

鉢物部門 春 審査会

ベスト・フラワー（優秀賞） [ライフデザイン特別賞 同時受賞]

カーネーション「ノウル」



雪印種苗（株）

受賞者 : 雪印種苗（株） (千葉県)  
 育成者 : 雪印種苗（株）  
 育成者権者 : 雪印種苗（株）  
 ホームページ : <https://www.snowseed.co.jp/>  
 審査講評 : “朝焼け”や“夕焼け”を思わせる優しいサーモンピンクの花色は、アンティーク調のニュアンスを帯び、多彩なピンク系があるカーネーションの中でも独自性があります。整った花形とボリューム感のある大輪に加え、ヒゲ状のめしへが目立たず、香りがある点も高評価。コンパクトながら花つきと株姿のバランスに優れ、色の温かみを訴求することでギフト用途にも最適です。

ポットカーネーションの魅力を再認識させる、完成度の高い品種として期待されます。

ベスト・フラワー（優秀賞）、  
 ライフデザイン特別賞受賞。

ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]

アジサイ「エレスノ」



(有)さかもと園芸

受賞者 : (有)さかもと園芸 (群馬県)  
 育成者 : ピムマ ティアムチャイ  
 育成者権者 : ピムマ ティアムチャイ  
 ホームページ : [sakamotoeingei.com](http://sakamotoeingei.com)  
 審査講評 : 純白の大輪八重咲きがひときわ目をひく素晴らしい作り。花弁の厚みとしっかりとしたボリューム感があり、存在感抜群の新品種です。やや大きく仕立てても、よりその魅力が際立ちます。

マットホワイトの花色は涼やかで都会的な印象を与え、スタイリッシュで凛としたエレガントさが高く評価されました。名前の由来は「エレガント＋スノー」。ギフトはもちろん、自分へのご褒美としても選びたいアジサイです。

ベスト・フラワー（優秀賞）、  
 グッドパフォーマンス特別賞受賞。

## ベスト・フラワー（優秀賞） [ジャパンデザイン特別賞 同時受賞]

## アジサイ「ビー玉」



## 久留米花卉園芸農業協同組合

受賞者：久留米花卉園芸農業協同組合  
(福岡県)

育成者：中野正計

育成者権者：久留米花卉園芸農業協同組合

ホームページ：<http://www.kurume-kaki.or.jp>

審査講評：ビー玉を思わせるような透明感のある青と、覆輪による立体感ある咲き姿が印象的なアジサイ。丸く整った花房とグラデーションの美しさが可憐な印象です。審査会の時期の関係でややくすみが見られましたが、最も美しい時期の鮮やかで清涼感のある色味はその名の印象にぴったり。矮化剤や支柱を使わずともコンパクトにまとまる生産性の高さも魅力です。既存の人気覆輪品種と比べても、丈夫さや育てやすさ、手のひらサイズの花房のころんとしたかわいらしさが際立ち、贈答用にお勧めしたい品種です。ベスト・フラワー（優秀賞）、ジャパンデザイン特別賞を受賞。人気投票第3位。

## ベスト・フラワー（優秀賞） [ライフデザイン特別賞 同時受賞]

## フロックス「横浜フロックス ピンクホワイトアイ」



## 横浜植木（株）

受賞者：横浜植木（株）  
(神奈川県)

育成者：山口絵梨香

育成者権者：横浜植木（株）

ホームページ：<https://www.yokohamaueki.co.jp/>

審査講評：明るいピンクに白のセンターが映えるツートンカラーが印象的な新品種のフロックス。花径約2.5cmと従来よりも大きく、ニチニチソウと見間違うほど。花数の多さでも存在感があります。

立ち性で分枝性にも優れ、株姿はコンパクトにまとまり、ピンチによる仕立てでさらに魅力が高まります。夏のウエルカムフラワーやアプローチ周りの鉢物としても需要が見込まれ、これまでのフロックスとは一線を画す存在です。耐暑性・過湿耐性に優れ、冬季は無加温栽培も可能。春の新たな商品提案として、高い可能性を感じさせる品種です。ベスト・フラワー（優秀賞）とライフデザイン特別賞を受賞。人気投票第2位。

## ニューバリュー特別賞

## アジサイ「莓月」



## 久留米花卉園芸農業協同組合

受賞者：久留米花卉園芸農業協同組合  
(福岡県)

育成者：中野正計  
育成者権者：久留米花卉園芸農業協同組合  
ホームページ：<http://www.kurume-kaki.or.jp>

審査講評：深みのある色彩が印象的な、八重咲きの半テマリ咲きアジサイ。出品された同品種のうち、赤系はボルドーワイン、青系はインディゴブルーを思わせるような、従来品種にはない鮮やかで深みのある発色が高く評価されました。ガク片も丈夫で、咲き進むにつれてグラデーションが美しく変化し、長く観賞できる点も魅力です。

和の趣を感じさせる上品な印象とともに、新たな魅力を備えた注目品種です。

ニューバリュー特別賞を受賞。

## ニュースタイル特別賞

## アジサイ「シャルム」



## (有)さかもと園芸

受賞者：(有)さかもと園芸 (群馬県)  
育成者：ピムマ ティアムチャイ  
育成者権者：ピムマ ティアムチャイ  
ホームページ：[sakamotoengei.com](http://sakamotoengei.com)  
審査講評：丸みを帯びた八重咲きの装飾花ながら、先端がとがった「剣弁のバラ」を思わせる華やかさも備えた、半テマリ咲きのアジサイ。ピンク系とパープル系での出品でしたが、濃すぎないライラックパープルの色味が「ニュアンスがあって素晴らしい」と評価されました。

きれいな夏色になりやすく、装飾花の外側からグリーンがかるグラデーションが美しく、丈夫で育てやすい点も魅力です。ボリュームのある花房と整った株姿を兼ね備え、華やかさと上品な色合いが調和した完成度の高い品種です。ニュースタイル特別賞受賞。

ブリーディング特別賞

トレニア「セレスティア ローズ」

未来アグリス(株)



受賞者：未来アグリス(株) (愛知県)

育成者：西島隆明、水野隆、鈴木勝久

育成者権者：農研機構、水野隆、

未来アグリス(株)

ホームページ：[www.hk-int.jp](http://www.hk-int.jp)

審査講評：カーネーションを思わせるような八重咲きの花形が新鮮で、従来にはないタイプのトレニア。シリーズ3色の中でもローズピンクの本品種は、花色のグラデーションが美しく、存在感のある花の大きさが高く評価されました。

母の日需要が高まる時期に向けて、新たな提案としての可能性を感じさせるアイテムであり、今後の展開にも期待がかかります。

分枝性に優れ、暑さにも強く、初夏から秋まで繰り返し開花するとのことで、ガーデンでのパフォーマンスもぜひ観察してみたい。ブリーディング特別賞受賞。人気投票第4位。

## ガーデニング部門

### フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2025

#### サントリーフラワーズ（株）スカエボラ「スターティアラ ピンク」



8/12撮影



受賞者：サントリーフラワーズ（株）（東京都）

育成者：Andrew Bernuetz

育成者権者：サントリーフラワーズ（株）

観察期間：2025年5月12日～11月17日

ホームページ：<https://www.suntory.co.jp/flower/>

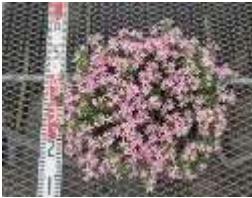
審査講評：

星型の花弁が目を惹く、新しいタイプのスカエボラ。従来の扇形の花型より、満開時には花いっぱいに見えます。また、2017年にフラワー・オブ・ザ・イヤーを受賞したほふく性が強い「サンク・エール」とは異なり、こんもりとまとまるマウンド状の草姿が特徴。審査期間を通して株姿が崩れず、花つきも安定していました。

花の咲き終わりも目立たず、いつでもきれいをキープしている点も大きな評価ポイント。コンパクト、ローメンテナンスで扱いやすく、ガーデンはもちろん、寄せ植えやハンギングなどへの活用にも適し、使い勝手の良さが際立ちます。

連続開花性や、つやのある葉色も好印象で、新規性・実用性ともに高い完成度を示し、消費者が手に取って失敗しにくいお勧めできる品種です。

#### 屋根付き施設



▲2025/5/15  
(定植後3日)

▲2025/6/12  
(定植後31日)

▲2025/7/1  
(定植後50日)

▲2025/8/12  
(定植後92日)

▲2025/9/22  
(定植後133日)

▲2025/11/4  
(定植後176日)

#### 露地花壇



▲2025/5/15  
(定植後3日)

▲2025/7/1  
(定植後50日)

▲2025/8/12  
(定植後92日)

▲2025/9/22  
(定植後133日)

▲2025/11/4  
(定植後176日)

#### ■受賞者コメント

【開発の経緯・コンセプトなど】 “スターティアラ”は世界で唯一の星咲きのスカエボラです。一般的に扇形の花が特徴のスカエボラですが、長年の育種開発によりこの新しいスカエボラが誕生しました。お客様には“スターティアラ”的ユニークな花形だけでなく、まんまるな草姿や花密度にも驚いていただければ嬉しいです。

【開発の面白さ、今後の展開など】 今後は新色やバイカラーの品種を増やすことで、星咲きの付加価値を高めたり、葉とのコントラストを出したりすることを目標に品種改良を進めてまいります。また、年々厳しさが増す日本の夏にも耐えられるようさらに耐暑性を強くする育種をしていきたいです。

## ベスト・フラワー（優秀賞）【ガーデンパフォーマンス/ニュースタイル特別賞 同時受賞】

## アルテルナンテラ「ピンクシェード」

(株)ハクサン



8/12撮影



7/31撮影



11/4撮影

受賞者：(株)ハクサン (愛知県)  
 育成者：Koeder Innovation  
 育成者権者：(株)ハクサン  
 観察期間：2025年4月27日～11月17日  
 ホームページ：<https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評：極めて旺盛に生育するアルテルナンテラ。出品申請書では草丈・株幅60～80cmと記載されていましたが、審査ではそれを上回る伸びを見せました。株元まで葉が保たれるため草姿が美しく、暑さや直射日光にも強いことから、公園や大規模花壇での活用に特に有望です。

葉色は高温期にグリーンが多くなり季節ごとの変化をたのしめますが、9月以降は赤みが増してさらに迫力ある姿に。株元の枯れ上がりも少なく、観察期間を通して美しい状態を保っていた点も評価されました。一方で非常に大きく育つため、鉢植えでは鉢増しや切り戻し、花壇では植栽場所の選定を消費者に案内する必要があります。春から晩秋まで長く楽しめるカラーリーフとして高評価を得て、ベスト・フラワー（優秀賞）、ガーデンパフォーマンス特別賞、ニュースタイル特別賞を同時受賞しました。

## 屋根付き施設



▲2025/5/1  
(定植後4日)

▲2025/6/12  
(定植後46日)

▲2025/7/22  
(定植後86日)

▲2025/9/1  
(定植後127日)

▲2025/11/4  
(定植後191日)

8/18鉢増し/切戻し

## 露地花壇



▲2025/5/1  
(定植後4日)

▲2025/7/1  
(定植後65日)

▲2025/9/1  
(定植後127日)

▲2025/11/4  
(定植後191日)

## ベスト・フラワー（優秀賞）【ブリーディング/カラークリエイト特別賞 同時受賞】

## ユーフォルビア「ピンクフロスト」

(株)ハクサン



8/12撮影



屋根付き施設

▲2025/5/1  
(定植後4日)▲2025/6/12  
(定植後46日)▲2025/8/12  
(定植後107日)▲2025/9/22  
(定植後148日)▲2025/11/4  
(定植後191日)

露地花壇

▲2025/5/1  
(定植後4日)▲2025/7/22  
(定植後86日)▲2025/9/1  
(定植後127日)▲2025/11/4  
(定植後191日)

受賞者 : (株)ハクサン (愛知県)  
 育成者 : Psenner  
 育成者権者 : (株)ハクサン  
 観察期間 : 2025年4月27日～11月17日  
 ホームページ : <https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評 : 定番の白色品種とは異なる、シックで落ち着いた色合いが魅力のユーフォルビア。生育はきわめて旺盛で強健、暑さ・乾きにも強く、春から晩秋まで連続開花し、株のまとまりも良好でした。

審査期間を通じて株元の枯れ上がりが少なく、密植でも間伸びしない点は高く評価されました。特徴であるブロンズカラーの葉とフォギーピンクの苞は、秋に差し掛かった9月下旬頃からより明瞭に観察されるようになりました。一方で、離れると花色がやや目立ちにくくという指摘があり、花壇では植栽位置の工夫が求められます。新色としての魅力は特に鉢植え・コンテナ等近くに置いて楽しむ形で発揮されるでしょう。以上の点が評価され、ベスト・フラワー（優秀賞）、ブリーディング特別賞、カラークリエイト特別賞を受賞しました。

## ベスト・フラワー（優秀賞）[ニューバリュー特別賞 同時受賞]

## セダム「モコランド サクラアフロ」

(株)ハクサン



8/20撮影



10/14撮影



10/14撮影

受賞者：(株)ハクサン (愛知県)  
 育成者：Walters Gardens  
 育成者権者：(株)ハクサン  
 観察期間：2025年4月27日～11月17日  
 ホームページ：<https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評：ドーム状に自然とこんもりまとまる草姿が魅力のハイブリッドセダム。生育は非常に旺盛で、暑さや乾燥に強く、耐寒性は-40℃と日本全国で栽培できる強健さを備えています。

ピンク色に開花したのは10月頃と時間はかかったが、それまでの緑色の質感あるつぼみの状態でも十分に楽しめ、また花が終わっても“終わった感”が目立たずアンティークな色あいに老けていくという、観賞期間が長いことも評価されました。

ロックガーデンや屋上緑化、コンテナのアクセントとして幅広い利用が期待できます。審査は、4月から11月まででしたが、ローメンテナンスで使いやすい宿根草としてお勧めできます。ベスト・フラワー（優秀賞）とニューバリュー特別賞を同時受賞。

## 屋根付き施設

▲2025/5/1  
(定植後4日)▲2025/6/12  
(定植後46日)▲2025/7/22  
(定植後86日)▲2025/9/1  
(定植後127日)▲2025/10/14  
(定植後170日)▲2025/11/4  
(定植後191日)

## 露地花壇

▲2025/5/1  
(定植後4日)▲2025/7/1  
(定植後65日)▲2025/9/1  
(定植後127日)▲2025/10/14  
(定植後170日)

## ベスト・フラワー（優秀賞） [フォトジェニック特別賞 同時受賞]

## セロシア「ミスティックシェード」

(株)ハクサン



11/4撮影



10/14撮影



7/31撮影

受賞者 : (株)ハクサン (愛知県)  
 育成者 : Van Zanten Breeding B. V.  
 育成者権者 : (株)ハクサン  
 観察期間 : 2025年5月12日～11月17日  
 ホームページ : <https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評 : 鮮やかな花色と深いパープルの葉が印象的なセロシア。露地では盛夏にやや花が休んだが、葉だけ見ても美しかった。また9月を迎えてからの花の勢いは特筆に値します。

脇芽までも花芽となる旺盛な開花性により、秋まで長く観賞できる点も大きな魅力です。一方で、生育が進むにつれ株が暴れやすく、倒伏や草姿の乱れが発生するという指摘もあり、植栽位置や仕立て方によって見え方に差が出る点には注意が必要という意見もありました。とはいえ、秋の景色に映える独特の深みのある葉色と鮮やかな花色は写真映えも抜群で、特にガーデンでは存在感を発揮します。ベスト・フラワー（優秀賞）とフォトジェニック特別賞の受賞にふさわしい品種です。

## 屋根付き施設

▲2025/5/15  
(定植後3日)▲2025/7/1  
(定植後50日)▲2025/8/12  
(定植後92日)▲2025/9/22  
(定植後148日)▲2025/11/4  
(定植後191日)

## 露地花壇

▲2025/5/15  
(定植後3日)▲2025/7/1  
(定植後50日)▲2025/9/1  
(定植後127日)▲2025/10/14  
(定植後170日)

## ベスト・フラワー（優秀賞）

ニューギニアインパチェンス「ソーラースケープ ホワイトパール」

(株)エム・アンド・ビー・フローラ



8/12撮影



7/22撮影



7/31撮影

受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

育成者：Ball Horticultural Company

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ

観察期間：2025年6月1日～9月29日

ホームページ：<http://www.mbfloara.co.jp/>

審査講評：耐暑性と連続開花性を備えたニューギニアインパチェンスハイブリッド。白花と緑葉のコントラストが爽やかで、赤味を帯びた茎との対比も美しくみられました。

生育は早く、花つき・花保ちとも優れ、枝数が多く大株になるが、株姿が乱れず、花の咲き終わりが目立たない点も評価されました。申請書通り、耐暑性と連続開花性が確認され、審査期間を通して非常に安定したパフォーマンスが観察できました。強健で用途も広いことから、花壇・鉢植えの双方で安心して勧められる品種として、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞しました。

### 屋根付き施設



▲2025/6/12  
(定植後11日)



▲2025/7/22  
(定植後51日)



▲2025/8/12  
(定植後72日)



▲2025/9/1  
(定植後92日)



▲2025/9/22  
(定植後113日)

### 露地花壇



▲2025/6/12  
(定植後11日)



▲2025/7/1  
(定植後30日)



▲2025/8/12  
(定植後72日)



▲2025/9/22  
(定植後113日)

## ベスト・フラワー（優秀賞） [コンテナ・ガーデンパフォーマンス/ライフデザイン特別賞 同時受賞]

## ニューギニアインパチェンス「ソーラースケープXL サーモングロー」

(株)エム・アンド・ビー・フローラ



8/12撮影



7/22撮影



7/31撮影

受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

育成者：Ball Horticultural Company

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ

観察期間：2025年6月1日～9月29日

ホームページ：<http://www.mbfloara.co.jp/>

審査講評：「ソーラースケープ XL サーモングロー」は、通常のソーラースケープより草丈が20%程度大きくなる迫力ある草姿が魅力。

株張りが良くバランスの整った草姿に加え、花が大きく、サーモン系の華やかな花色が季節とともに微妙に変化し、夏の花壇でも強い存在感があります。花つき・開花持続性ともに優れていることも確認されました。咲き終わりが目立たない花のため、いつ見ても美しく、株も縦横のボリュームがバランス良く保たれます。ガーデンだけでなくコンテナ植えでも申し分なく、ベスト・フラワー（優秀賞）、コンテナガーデンパフォーマンス特別賞、ライフデザイン特別賞を受賞しました。

## 屋根付き施設

▲2025/6/12  
(定植後11日)▲2025/7/22  
(定植後51日)▲2025/9/1  
(定植後92日)▲2025/9/22  
(定植後113日)

## 露地花壇

▲2025/6/12  
(定植後11日)▲2025/7/1  
(定植後30日)▲2025/8/12  
(定植後72日)▲2025/9/22  
(定植後113日)

# ベスト・フラワー（優秀賞） [ガーデンパフォーマンス/ライフデザイン特別賞 同時受賞]

## アゲラタム「モナークマジック」



8/12撮影



(株)エム・アンド・ビー・フローラ

受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

育成者：Ball Horticultural Company

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ

観察期間：2025年6月1日～9月29日

ホームページ：<http://www.mbf flora.co.jp/>

審査講評：一輪の開花期間が長く花老けが目立たないという特長のアゲラタム。花が黒くなりにくく花がら摘みの手間も不要、次々と花が上がる楽しい品種です。

常に涼しげで美しい状態を維持できることが確認され、ベスト・フラワー（優秀賞）、ガーデンパフォーマンス特別賞、ライフデザイン特別賞を受賞しました。

厚みのある照り葉と柔らかな花色、花茎の長短が生む立体感も自然風で高評価。株張りが非常に良いためランドスケープにもお勧めです。草丈もあり自然風な雰囲気なので、切花にして楽しんだり、摘み取り花壇などとしても楽しむことが出来そうです。従来の概念を変える新しいタイプのアゲラタムです。

## 屋根付き施設

▲2025/6/12  
(定植後11日)▲2025/7/1  
(定植後30日)▲2025/7/22  
(定植後51日)▲2025/8/12  
(定植後72日)▲2025/9/22  
(定植後113日)

## 露地花壇

▲2025/6/12  
(定植後11日)▲2025/7/1  
(定植後30日)▲2025/7/22  
(定植後51日)▲2025/8/12  
(定植後72日)

## ベスト・フラワー（優秀賞）[ブリーディング/ニューバリュー特別賞 同時受賞]

## ペチュニア「YES！レッド」

(株)エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

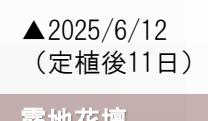
育成者：(株)ミヨシ

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
観察期間：2025年6月1日～9月29日

ホームページ：<http://www.mbf-flora.co.jp/>

審査講評：日本の夏の過酷な環境ストレスにも負けず、夏バテすることなく花を咲かせ続けるペチュニア「Yes! シリーズ」の赤色品種。耐暑性と真夏の連続開花性に優れた強健品種として評価された過去の出品品種と比較しても遜色なく、露地花壇、鉢植えともに常に見栄え良く仕上がりました。

濃赤の花は盛夏でも褪色せず、盛夏に多少花数は減ったものの、観賞に値する範囲。赤色系で弱点とされがちな株張りの弱さも感じることなく、また株の中心部がドーナツ状に抜けることもなく、株姿は崩れませんでした。園芸初心者でも育てやすいペチュニアとして、ベスト・フラワー（優秀賞）、ブリーディング特別賞、ニューバリュー特別賞を受賞しました。



## コンテナパフォーマンス特別賞

### ニューギニアインパチェンス「サンパティオ ブラッシュピンク」(株)サカタのタネ



受賞者：(株)サカタのタネ(神奈川県)  
 育成者権者：(株)サカタのタネ  
 観察期間：2025年5月16日～11月17日  
 ホームページ：<https://www.Sakata-seed.co.jp>  
 審査講評：「サンパティオ ブラッシュピンク」は、約30cmのコンパクトな草姿が特徴のニューギニアインパチェンス。淡いピンクからホワイトへ移り変わる繊細なグラデーションの花色です。

デリケートな花色変化が美しい一方で、花の咲き終わりがやや目立つ、花色がもう少し濃いと花色変化がわかりやすいといった指摘もありました。

盛夏に花数が減りましたが、9月中旬ごろから復活し始め、10月いっぱいは花を楽しめることができました。

限られたスペースや鉢植えで高いパフォーマンスを発揮する、小型ながら存在感のある品種です。近くに置いて楽しむことが特におすすめです。

コンテナパフォーマンス特別賞を受賞しました。

#### 屋根付き施設



#### 露地花壇



ガーデニング部門

ニューススタイル特別賞、ブリーディング特別賞、ニューバリュー特別賞、  
ガーデンパフォーマンス特別賞

スカエボラ「スターティアラ ブルー」



受賞者：サントリーフラワーズ(株)（東京都）  
育成者：Andrew Bernuetz  
育成者権者：サントリーフラワーズ(株)  
観察期間：2025年5月12日～11月17日  
ホームページ：<https://www.suntory.co.jp/flower/>  
審査講評：星型の花弁をもつ新しいスカエボラ。ブルー系は涼し気な印象です。こんもりとしたマウンド状の草姿は終始乱れにくく、盛夏でも花が休まず咲き続ける高い連續開花性が評価されました。ピンクより花数がやや控えめとの指摘はあったものの、花の咲き終わりが目立たず、消費者の手間がほとんど不要な点は同じく、大きな強みです。

特にガーデンでのパフォーマンスが特に評価が高くガーデンパフォーマンス特別賞を受賞。寄せ植えやハンギングなどへの活用にも適し、用途の幅広さもピンク同様です。

観察期間約7か月もの間、常に美しく、新規性だけでなく・耐候性・実用性の高さが総合的に認められました。ニューススタイル、ブリーディング、ニューバリューも受賞。

屋根付き施設



露地花壇



# ニューススタイル特別賞、ブリーディング特別賞、ニューバリュー特別賞

## スカエボラ「スターティアラ ホワイト」

サントリーフラワーズ(株)



8/12撮影



7/1撮影



7/1撮影

受賞者：サントリーフラワーズ(株)（東京都）

育成者：Andrew Bernuetz

育成者権者：サントリーフラワーズ(株)

観察期間：2025年5月12日～11月17日

ホームページ：<https://www.suntory.co.jp/flower/>

審査講評：星型の花弁をもつ新しいスカエボラ「スターティアラ」シリーズのホワイト。シリーズ共通のマウンド状のまとまり良い草姿をもつ、本品種は多品種よりやや草丈が伸びる特徴があります。

鉢植えは途中枯死が見られましたが、鉢物としての仕上がりはピンク、ブルーと同様非常に早く、5月中旬の植え付けから7月には満開となることが確認できました。

清涼感のある白色の花は、開花後も変色や傷みは目立たず、露地花壇においても7月～9月初旬の猛暑期にも白花が美しく咲き続けた点は特筆すべき点です。

新規性・耐暑性・実用性も高く、ニューススタイル、ブリーディング、ニューバリュー特別賞の3賞を受賞しました。

### 屋根付き施設



▲2025/5/15  
(定植後3日)



▲2025/5/22  
(定植後10日)



▲2025/6/12  
(定植後31日)



▲2025/7/1  
(定植後50日)



▲2025/7/22  
(定植後71日)

### 露地花壇



▲2025/5/15  
(定植後3日)



▲2025/7/1  
(定植後50日)



▲2025/7/22  
(定植後71日)



▲2025/9/1  
(定植後112日)



▲2025/11/4  
(定植後176日)

# カラークリエイト特別賞

## セロシア「フラートサーモン」

(株)ハクサン



10/14撮影



10/14撮影



11/4撮影

受賞者 : (株)ハクサン (愛知県)  
 育成者 : Van Zanten Breeding B. V.  
 育成者権者 : (株)ハクサン  
 観察期間 : 2025年7月11日～11月17日  
 ホームページ : <https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評 : ふわふわとした質感とサーモンカラーの花色が強い個性を放つセロシア。

サーモンの色味ができるまで少し時間があり、10月に入ってから、その魅力的な色が一気に出現してきました。特に露地花壇で観察された花色は、華やかで魅力的。ガーデンのアクセントとして存在感を発揮します。

一方で、生育や草姿には個体差が見られ、「倒伏しやすい」「株のまとまりにはらつきがある」「新梢の出方が揃わない」などの指摘がありました。色の美しさと独自の質感は大きな魅力ですが、景観素材としては植栽位置の工夫を提案するとよいという意見がありました。

花色に対する評価は高く、カラークリエイト特別賞を受賞しました。

## 屋根付き施設

▲2025/7/11  
(定植後0日)▲2025/8/12  
(定植後32日)▲2025/9/22  
(定植後73日)▲2025/10/14  
(定植後95日)▲2025/11/4  
(定植後116日)

## 露地花壇

▲2025/7/11  
(定植後0日)▲2025/8/12  
(定植後32日)▲2025/9/22  
(定植後73日)▲2025/10/14  
(定植後95日)

## フォトジェニック特別賞、モーストジョイ特別賞

## キク「ガーデンマム ヴェルディッシュモ」

(株)ハクサン



11/4撮影



11/4撮影



## 屋根付き施設

▲2025/7/22  
(定植後4日)▲2025/8/12  
(定植後25日)▲2025/9/22  
(定植後66日)▲2025/10/14  
(定植後90日)▲2025/11/4  
(定植後111日)

## 露地花壇

▲2025/7/22  
(定植後4日)▲2025/9/1  
(定植後45日)▲2025/10/14  
(定植後90日)▲2025/11/4  
(定植後111日)

受賞者 : (株)ハクサン (愛知県)  
 育成者 : Van Zanten Breeding B. V.  
 育成者権者 : (株)ハクサン  
 観察期間 : 2025年7月18日～11月17日  
 ホームページ : <https://hakusan1.co.jp/>  
 審査講評 : グリーンを帯びたイエローのポンポン咲きが印象に残る品種、ヴェルディッシュモ。

生育はきわめて旺盛で、分枝性が高く、株張り良くコンパクトにまとまる点は審査員から高い評価を得ました。

一方で、開花までに時間を要し、秋遅くにピークを迎える点は特性として消費者等への周知や理解が必要です。その分、小輪花が株一面に咲き揃った姿にはインパクトがあり、消費者の期待を裏切らないものがあります。切花的な使い方をはじめ、ガーデンや寄せ植えのアクセントとしても楽しめる魅力があります。

独特の色彩とポップで写真映えする華やかさが評価され、フォトジェニック特別賞・モーストジョイ特別賞を受賞しました。

# ブリーディング特別賞、ガーデンパフォーマンス特別賞

## キンギョソウ「スナップインブラック ホットピンク！」(株)エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

育成者：PMA

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ

観察期間：2025年6月1日～11月17日

ホームページ：<http://www.mbfloara.co.jp/>

審査講評：銅葉の美しさと耐暑性を備えたキンギョソウ「スナップインブラックホットピンク」。

審査では、酷暑のなかでも株の傷みが少なく、分枝性や草姿の良さ、葉色の美しさが高く評価されています。また、ローメンテナンスで扱いやすいという評価がありました。一方で、夏場は花上がりが控えめでボリューム不足が指摘され、秋以降に本領を発揮するタイプとの意見が多く見られました。

夏場は銅葉のカラーリーフとして、秋は花も楽しめる花材として活用が期待できる品種です。

一般的なキンギョソウとは異なる特徴もあり、審査期終了後の様子も気になる非常に興味深い品種。ブリーディング特別賞賞およびガーデンパフォーマンス特別賞を受賞しました。



## 屋根付き施設



▲2025/6/12  
(定植後11日)

▲2025/7/1  
(定植後30日)

▲2025/7/22  
(定植後51日)

▲2025/8/12  
(定植後72日)

▲2025/9/22  
(定植後113日)

## 露地花壇



▲2025/6/12  
(定植後11日)

▲2025/7/22  
(定植後51日)

▲2025/9/1  
(定植後92日)

▲2025/11/4  
(定植後156日)

# カラークリエイト特別賞、ガーデンパフォーマンス特別賞

## アンゲロニア「ガーディアンエンジェル ベリースパークラー」(株)エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ  
(山梨県)

育成者：Ball Horticultural Company

育成者権者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ

観察期間：2025年6月1日～9月29日

ホームページ：<http://www.mbfloara.co.jp/>

審査講評：巨大輪のバイカラーの花が存在感を放つアンゲロニア。高温多湿にも耐える強健さを備えています。

審査では、主役級の大輪花の迫力と咲き続ける安定性、さらに独自性の高い花色も評価されました。ピンクと紫のバイカラーは近くで見ないとわかりにくいですが、遠目にも少しくすんだピンクの花がたわわに咲き誇る姿にはインパクトがあり、カラークリエイト特別賞を受賞しました。

草姿がやや乱れやすい点が指摘されましたが、自然風の庭にもマッチし、使い方によって魅力を発揮するでしょう。ランドスケープで強い存在感を発揮する品種としてガーデンパフォーマンス特別賞も受賞しました。

## 屋根付き施設



▲2025/6/12  
(定植後11日)

▲2025/7/1  
(定植後30日)

▲2025/7/22  
(定植後51日)

▲2025/9/1  
(定植後92日)

▲2025/9/22  
(定植後113日)

## 露地花壇



▲2025/6/12  
(定植後11日)

▲2025/7/22  
(定植後51日)

▲2025/9/1  
(定植後92日)

▲2025/9/22  
(定植後113日)

# ご存じですか？ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」を行うことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。



HPなどで自社製品の紹介に。



カタログの商品紹介や店頭のPOPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

## ■ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン



\* JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。

■ジャパンフラワーセレクションの認定登録をした品種が、  
フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用  
のロゴマークが使用できます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■その他、ジャパンフラワーセレクションの  
広報用のロゴ（全4パターン）もご利用にな  
れます。



## ■JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円の認定登録料がかかります。

認定登録申請書にご記入の上、事務局までメールにてお送りください。

認定登録申請書の様式は、[jfs@jf-selection.net](mailto:jfs@jf-selection.net)にご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

＜ジャパンフラワーセレクション事務局＞

TEL・FAX : 04-7137-8172

メール : [jfs@jf-selections.net](mailto:jfs@jf-selections.net)

ホームページ : <http://www.jf-selections.net>

# ジャパンフラワーセレクション過去の 入賞品種、特別賞受賞品種 特別展示 出品募集のご案内

@  
第74回  
関東東海  
花の展覧会

2026年1月30日(金)～2月1日(日)開催の「第74回 関東東海花の展覧会」で、(一社)日本花き卸売市場協会様のご協力を得て、ジャパンフラワーセレクションの受賞品種の特別展示を行いますのでご案内いたします。(JFS受賞品種展示は、1月30日・31日の2日間)。

2025年の受賞品種だけでなく、過去の受賞品種、またその関連品種、シリーズ品種など、消費者のみなさまが興味を持ってご覧になれるような場所としています。ご出品のご協力を宜しくお願い致します。

\*関東東海花の展覧会とは…花に対する理解を深め、一層の花の消費拡大を図ることを目的として、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する、日本で最大規模の伝統ある花の展覧会です。第74回の当番都県は「栃木県」です。

## ■PR展示の対象：過去のJFS入賞品種・特別賞受賞品種とその関連品種

## ■展示場所：東京 池袋 サンシャインシティ文化会館2階 展示ホールD (入場無料)

## ■PR展示申し込み締め切り：2026年1月21日 (水)

\*展示スペースに限りがありますので、締め切り日以前に締め切る場合があります。ご希望の方は早めにお申し込みください。

## ■展示品搬入日時：

①宅配便による搬入の場合 2026年1月29日 (木) 午前中 必着

②出品者による直接搬入の場合 2026年1月29日 (木) 14:00～16:00 必着

\*この日以外は受け取ることができませんのでご注意ください。

## ■PR展示期間：2026年1月30日 (金)～31日 (土) の2日間

## ■出品料：無料

■搬入先住所：〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館2階 展示ホールD  
第74回関東東海花の展覧会 ジャパンフラワーセレクションコーナー

出品をご希望される方は、別添「受賞品種PR展示申込書 兼 花材出荷通知書」の様式にご記入の上、  
メール又はFAXでお申し込みください。受領後、ジャパンフラワーセレクション事務局より搬入についてご案内いたします。



関東東海花の展覧会（2025）の受賞品種PR展示の様子

お問い合わせ・お申し込みは ジャパンフラワーセレクション事務局まで

E-Mail [mitsui.jfpc@gmail.com](mailto:mitsui.jfpc@gmail.com) または [jfs@jf-selections.net](mailto:jfs@jf-selections.net)

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1千葉大学環境健康フィールド科学センター内 柏の葉花卉園芸学研究室

T E L / F A X : 04-7137-8172



ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、  
業界が推奨する優れた品種です。  
自信をもってお客様へお勧めください。



<http://www.jf-selections.net/>



<http://www.jf-selections.net/>

ジャパンフラワーセレクション事務局  
千葉県柏市柏の葉6-2-1  
千葉大学環境健康フィールド科学センター内  
柏の葉花卉園芸学研究室

TEL・FAX : 04-7137-8172  
メール : [jfs@jf-selections.net](mailto:jfs@jf-selections.net)  
<http://www.jf-selections.net/>